

6 集団生活上のきまり

1. 服装

- (1) 男子 — 学生帽, 白シャツ, 学生ズボン, 規定のバッチ。
- (2) 女子 — 白ブラウス, 標準服スカート, 規定のバッチ。
- (3) 雨期なのでスタールセーターを予備に持参すること。
- (4) 靴は, はきなれたものを使用する。
- (5) 気温の変化には, 下着で調節するようにする。
- (6) 部屋着は, 男女とも派手でない普段着とする。

2. 持ち物

◎荷物は, 各自最小限となるようにくふうすること。

- (1) 生徒手帳, (2) しおり, (3) 筆記用具, (4) ビニール風呂敷, (5) 雨具, (6) 洗面具, (7) ちり紙, (8) ハンカチ, (9) 洗たくばさみ(2こ), (10) ビニール袋, (11) 衛生用品(酔い止め・持病薬など), (12) 弁当1食分(出発当日の昼食), (13) 水筒, (14) ナップザックまたはショルダーバッグ(紙袋は禁止), (15) 下着類(1~2組), (16) 靴下(2~3足), (17) 寝間着(男女ともパジャマ)
- (18) 部屋着, (19) おやつ(400金以内), (20) 小遣い(6,000円までを厳守すること), (21) 荷札2枚(学校名, クラス, 氏名を明記したもの)。

注 意

- (1)(1) びん類, かんづめ類, ガムは禁止する。

- (2) 荷物はなるべく1つにまとめる。組, 氏名を明記した荷札をつける。
- (3) 時計は班で2名のものが持参する。特に入浴時には保管に注意する。
- (4) すべての持ち物に必ず記名する。
- (5) カメラや現金は, 宿舎ではまとめて保管してもらうこと。カメラは番号をひかえておく。
- (6) ナ이프その他刃物類, ラジオ, カセットテープ, 双眼鏡, 懐中電燈等は持っていない。
- (7) 女子班長は針と糸1組を持っていくこと。
- (8) マンガ, 花札, マージャンの類は持っていない。

3. 車 中

- (1) 列車, バスの乗降に指示に従って, 順序よく, すばやくする。
- (2) 酔いやすい者は30分ぐらい前に, 酔い止めの薬などを飲んでおく。
- (3) 列車内の放送は静かに聞く。
- (4) 列車のドアが途中で開いても, 絶対にホームに降りてはいけない。
- (5) 網棚が小さいので荷物の整理は上手にする。
- (6) ゴミは用意したビニール袋に入れ, ゴミ捨て場を持っていく。
- (7) 列車内では, 必要以上に歩きまわらない。